

大阪府赤十字センター見学

地区社会奉仕委員会

委員長 **江藤 光哉**
(大阪RC)

日 時：2008年9月20日（土）14：00～16：00

場 所：大阪府赤十字センター

出席者：大阪府赤十字センター 織田美夫献血部長 小川敏彦献血副部長
森本実涉外1係長 中村一彦北大阪涉外課長
大阪府健康福祉部薬務課 毒劇物グループ 中村裕紀課長補佐
西村 章総括主査
川上一恵 副主査

RI第2660地区 横山守雄G 大谷 透GE 松本新太郎GN

IM第5組 矢野巖G補佐 IM第8組 岡本健治G補佐

地区財団法人道的補助金委員会 横井憲二前委員長

クラブ社会奉仕委員長 地区社会奉仕委員会

横山守雄G始め100名のご参加で第1回社会奉仕委員長会議を開催いたしました。

横山G挨拶で「本年度の子供たちに光があたる運動を積極的に活動しているクラブがあり喜んでいる」と挨拶があり、委員長より挨拶と12月12～13日の地区大会での部門別で青少年に関する内容で発表等を考えていると報告、ご来賓・ロータリアンの紹介後本題に入りました。人道的補助金について本年度辻川委員長が地区の事業でモンゴルへ出張中の為、昨年度の横井前委員長が資料をもとにシステムから申請書の書き方まで丁寧に説明されました。薬物乱用について大阪府健康福祉部薬務課毒劇物グループ中村課長補佐よりポスターや新聞の切抜きで説明があり「キャンペーンや薬物の教室を行っているのでご協力を」とお願いがあり、献血の現状については大阪府赤十字血液センター織田献血部長より毎年献血や例会卓話にお声をかけていただいている御礼と卓話でも発表されている関西テレビで

放送された「小児癌の子供に献血（アンパンマンエキス）」のビデオを流され献血の協力をお願いされました。総括は大谷GEが「ロータリアンは汗をかくのも大事だが血の方も大事、薬物も防ぐ活動が必要です」と締めくくられ閉会しました。

血液センター見学希望者はセンター内を順次説明を聞き自由解散いたしました。

